

## 学会誌の電子化について

皆様には既にお知らせしておりますとおり、『公益社団法人日本語教育学会の理念体系 2015 年度版—使命・学会像・全体目標・2015-2019 年度事業計画』（本号 180 ページ参照）に基づき、『日本語教育』166 号（2017 年 4 月号）より学会誌の電子版を刊行します。電子化の目的は、時代の変化や多様なニーズに対応すること、研究・実践の成果の普及を目指すことです。

電子版は、学会ウェブサイト上で公開します。特集論文、研究論文、調査報告、実践報告、研究ノートの本文が PDF 形式でダウンロードできるようになります。会員の方は無料でご利用いただけます。従来のように印刷製本された冊子版を希望する読者向けには、限定部数（600 部）の有料販売も行います。なお、従来、収録していた海外コラム、会務報告等は、速報性を重視し、今後は学会誌には収録せず、学会ウェブサイト上のみでの公開となります。電子版および冊子版の購入方法については、下記をご覧ください。なお、移行期の対応として、電子化後の最初の刊行号（166 号）のみ、従来どおり会員の皆さまには冊子版もお届けいたします。

また、成果普及の促進のため、刊行後 2 年を経過した論文に関しては、総合電子ジャーナルプラットフォーム J-STAGE での無料公開も予定しております。なお、新刊を含む刊行から 2 年以内の論文要旨（日英版）は学会ウェブサイトにおいて無料で公開いたします。

引き続き本誌において質の高い論文を多く公開できるよう、より一層の力を注いでまいりますので、今後とも本誌を何卒よろしくお願い申し上げます。

### ●冊子版の購入方法（会員・非会員共通）：

全国の書店よりご注文いただくか、株式会社凡人社の麹町店または通信販売（送料別途）にてお求めいただけます。冊子版の価格は 3,800 円＋消費税 です。

※2017 年 4 月号より。

電子版のダウンロード方法など詳細については決定し次第、学会ウェブサイト・学会誌上で公開予定です。

2016 年 8 月

学会誌委員会 委員長 西郡仁朗